

## 若手会員の会 活動報告

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jws/welnet/>

(若手会員の会からののお知らせはホームページにも掲載しています)

### 若手会員の会 基礎セミナー 開催案内

若手会員の会運営委員会委員長 佐藤 裕 (東北大学)

Information of WELNET Basic Seminar

溶接学会東海支部との共催で、表記セミナーを開催致しますので、ここに御案内申し上げます。お誘い合わせの上、何卒ご参加賜りますようお願い申し上げます。

記

日時：平成 19 年 10 月 4 日 (木) 10:00 ~ 16:30

場所：三重大学工学部 大会議室  
三重県津市栗真町屋町 1577

プログラム案 (質疑含む)

10:00 ~ 10:10 開会の挨拶

10:10 ~ 10:50 「アーク溶接」

大阪大学接合科学研究所 田中 学

10:50 ~ 11:30 「各種材料の溶接」

株式会社ダイヘン 大縄 登史男

11:30 ~ 12:10 「レーザ溶接」

名古屋大学工学研究科 徐 国建

【50 分昼食休憩】

13:00 ~ 13:40 「固相接合」

大阪大学先端科学イノベーションセンター 前田 将克

13:40 ~ 14:20 「摩擦攪拌接合」

東北大学大学院工学研究科 佐藤 裕

14:20 ~ 15:00 「溶接冶金学」

大阪大学大学院工学研究科 森 裕章

15:00 ~ 15:40 「溶接力学」

大阪大学大学院工学研究科 大畑 充

15:40 ~ 16:20 「溶接シミュレーション」

大阪大学大学院工学研究科 宮坂 史和

16:20 ~ 16:30 閉会の挨拶

参加費：無料

※溶接学会個人会員および賛助員団体に所属されている方には、所定の WES ポイントを進呈します。

工場見学 (事前申し込み要・申込期限 9 月 15 日)

10 月 5 日 (金) に、工場見学を開催します。

定員：東海支部とあわせて約 40 名

東海支部事務局より申し込み後に回答いたします。

見学場所：

本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所、

JFE エンジニアリング株式会社 津製作所、

ユニバーサル造船株式会社 津事業所

見学日時：

平成 19 年 10 月 5 日 (金) 9:00 ~ 16:00 頃

集合時間および場所：

8:30 近鉄白子駅前ロータリー

申し込み先：

溶接学会東海支部事務局宛てに電話、Fax または E-mail にてお申し込み下さい。

Tel, Fax : 059-231-9474

E-mail : [jws@met.mach.mie-u.ac.jp](mailto:jws@met.mach.mie-u.ac.jp)

# 2007 年度春季イブニングフォーラム開催報告

若手会員の会運営委員会副委員長 川上博士（三重大学）

## Report of 2007 Spring Evening Forum

溶接学会春季大会において、若手の会員の会イブニングフォーラム「グローバルネットワーク形成委員会（GN委員会）活動報告会」を開催しましたので、報告いたします。GN委員会は若手会員の会から多大な支援を頂いております。発足4年目の現在、お陰様で順調に委員会活動は発展しており、御礼の意味を込めて中間報告会を企画いたしました。報告会の概要は下記の通りでした。

日時：2007年4月19日（木）17:00～18:30

場所：（財）日本教育会館・春季全国大会第3会場  
プログラム：

(1) グローバルネットワーク形成委員会（GN委員会）  
活動報告 — 設立から活動開始まで —

前GN委員会委員長 森 裕章 先生（大阪大学）

(2) GN活動のパラダイムとは？

GN委員会委員長 川上 博士 先生（三重大学）

参加者：18名

報告は、2004 - 2005 年度 GN 委員会委員長を務められました森 裕章先生と現委員長である私が行いました。

森先生は本委員会立ち上げに関与されている唯一の若手メンバーで、ご講演ではアジア溶接連盟（AWF：Asia Welding Federation）とGN委員会活動の関係、GN委員会活動の意義について、立ち上げ時の苦労話を絡めながら、先生独特のユーモアたっぷりの語り口でご紹介頂きました。また、担当されたマニラ（フィリピン）、クアラルンプール（マレーシア）、ソウル（韓国）、ムンバイ（インド）での活動についてご報告頂きました。現委員長の私は、更なる活動範囲（若手の会からの支援？）拡大を期待して、ご参加頂く若手会員の会メンバーにGN活動に対するパラダイム（共通認識）をお持ち頂くきっかけになればとグローバルイズム、リージョナリズムをキーワードに「アジアの中のニッポン」の現状を個人的解釈をもとにお話しいたしました。

GN活動は非常に狭小かも知れませんが、参加されたメンバーが世界へ羽ばたくことの出来る活動であります。報告会にはご参加頂けなかった若手会員の会会員におかれましても、今後の活動にご支援頂きますようお願い申し上げます。